

第1回 波瀬川における避難のあり方検討会(仮称) 議事次第

日時：平成25年2月22日(金)
10:00～11:30
場所：津市役所 庁議室

1. 開 会
2. 挨 拶【津市長挨拶・三重河川国道事務所長挨拶】
3. 出席者紹介
4. 議 題
 - (1)波瀬川における避難のあり方検討会設立について
 - (2)波瀬川の避難誘導における現状と課題
 - (3)その他【討議など】
5. 閉会

〈配布資料〉

資料—1：議事次第
出席者名簿
配席図

資料—2：波瀬川における避難のあり方検討会(仮称)設立について

資料—3：波瀬川における避難のあり方検討会(仮称)規約(案)

資料—4：波瀬川の避難誘導における現状と課題

資料—5：河川情報の収集と提供について

第1回 波瀬川における避難のあり方検討会(仮称)

出席者名簿

	氏名	所属	備考
委員	葛葉 泰久	三重大学大学院 生物資源学研究科 教授	
委員	川口 淳	三重大学大学院 工学研究科 准教授	
委員	三好 完治	平岩自治会長	
委員	友岡 精二	一志団地自治会長	
委員	馬場 嘉信	田尻1自治会長	
委員	馬場 康雄	津市消防団一志方面団長	
委員	大西 春暢	三重県津県民センター所長	
委員	柳本 浩二	三重県津建設事務所長	
委員	酒井 英夫	津市危機管理部長	
委員	佐治 輝明	津市建設部長	
委員	山口 精彦	津市消防本部消防長	
委員	田端 稔	津市一志総合支所長	
委員	筒井 保博	三重河川国道事務所副所長	

順不同・敬称略

第1回波瀬川における避難のあり方検討会 配席表

日時:平成25年2月22日(金)

10:00~11:30

場所:庁議室(本庁舎4階)

津市長
前葉 泰幸

三重河川国道事務所長
森本 輝

入口

スクリーン

○ 三重河川国道事務所副所長
筒井保博

○ 三重県津県民センター所長
大西 春暢

○ 三重県津建設事務所長
柳本 浩二

○ 津市危機管理部長
酒井 英夫

○ 津市建設部長
佐治 輝明

○ 津市消防本部消防長
山口 精彦

○ 三重大学大学院生物資源学研究科教授
葛葉 泰久

○ 三重大学大学院工学研究科准教授
川口 淳

○ 平岩自治会長
三好 完治

○ 一志団地自治会長
友岡 精二

○ 田尻1自治会長
馬場 嘉信

○ 津市消防団一志方面団長
馬場 康雄

○ 一志総合支所長
田端 稔

随行者席

随行者席

事務局

事務局

報道

入口

波瀬川における避難のあり方検討会の運営について

(主 旨)

波瀬川における避難のあり方検討会（以下「検討会」という）の議事を円滑に進めるために傍聴にあたってのお願いなどを定めたものです。

(傍 聴)

1. 検討会を傍聴される方は、会議場に入室する前に受付において「一般傍聴者受付簿」に必要事項を記入していただきます。
2. 会場内に傍聴者席を準備致しますが、会場の都合により満席の場合は入室をお断りすることがあります。
3. 傍聴者は会場内において、次の事項を守っていただきます。守っていただけない場合は、退室していただく場合があります。
 - ①委員への意見、言論への批判、賛否の表明、拍手などは遠慮願います。
 - ②意見等がある場合は、事務局にお申しで下さい。所定の意見用紙により意見を述べるすることができます。いただいた意見等は、後日、委員へ情報提供するとともに、ホームページ等にて公表します。
 - ③私語、談論や機器操作等の雑音等が生じる行動は遠慮願います。
 - ④会議中の立ち歩きや、会場への出入りは極力遠慮願います。
 - ⑤携帯電話の使用は遠慮願います。
 - ⑥会議中のカメラ等による撮影は遠慮願います。ただし、冒頭の挨拶まで撮影は可能とします。
 - ⑦会議内容の筆記、録音等は可能とします。
 - ⑧その他、議事の妨げとなるようなことは遠慮願います。
4. 検討会は原則公開で行いますが、非公開の決議がなされた時、または座長が傍聴されている方に退出を命じた時は、傍聴できませんので、速やかに退出していただくこととなります。
5. その他、傍聴される方は事務局の案内に従っていただきます。

(情報公開)

検討会資料及び議事録については、国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所ホームページなどで公表としますが、貴重種の情報、個人情報保護法に抵触するもの等について非公表とする場合があります。

別紙

波瀬川における避難のあり方検討会 意見用紙

意見等がございましたら、この用紙に記入の上、事務局（受付）にお渡し下さい。

ふりがな 名前	
年齢・性別	歳 男 ・ 女
所属（職業）	
住所	〒 -
電話番号	
E-mail <small>（※お持ちの方はご記入願います）</small>	
意 見	

※取得した個人情報は、事務局で適切に管理し、情報漏洩、紛失の防止に努めます。